児童虐待対策プロジェクト ~報告書の骨子について~

平成23年3月25日 青 少

対策の 5つの視点

子どもの命と尊厳を守るために

①早期発見・早期対応により、**虐待に迅速・適切に対応します**。

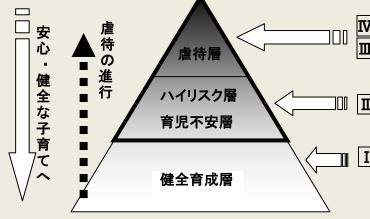
- ②虐待を受けた子どもと養育者を継続的にケアし、**虐待の再発を防ぎます**。
- ③ハイリスク世帯への家庭訪問などにより、**虐待への移行をくい止めます**。
- ④地域での見守りなど子育て支援を充実し、虐待の発生を予防します。
- ⑤あらゆる子育ての関係機関が連携することで、**虐待に組織的に対応します**。



プロジェクトでは、5つの視点を持ちながら、 児童虐待の問題と課題について議論を重ね、 8つの対策を立てました。

3つの子育て層と必要な支援

★子育ての状態を3つの層に分類し、各層への必要な支援を表しました。 各層は連続しており、虐待は特異な現象ではありません。



Ⅳ再発防止(区、児相、学校等)

Ⅲ早期発見・早期対応 (児相、区、学校等) -※早期発見から再発防止まで、発生している 虐待への支援を実施。

□Ⅱハイリスク世帯支援(区、保育所、地域等) ※虐待の要因となるリスクの低減を図る。

□■ │ Ⅰ |子育て支援(区、地域等) _ ※発生前の支援で虐待を予防。

把握された主な課題

★プロジェクト・メンバーによる検討や区、保育所など支援の現場でのヒアリング、さらに虐待事例の検 証結果から、児童虐待支援に関する様々な課題が把握されました。

関係機関へのヒアリングから

◇ヒアリング実施機関

幼稚園、保育所、小・中学校、放課後事業、地域子育て支援拠点、 乳児院、児童養護施設、区福祉保健センター、児童相談所、主任児 童委員、医療機関、警察、子どもの虹情報研修センター

- ◆発生している虐待への対応
- ・虐待かどうかの判断が難しい ・相談先がわからない
- ◆早期発見・虐待への移行防止
- 乳幼児健診未受診者が心配
- 学齢期に入ると相談機関が減る
- ・世帯の情報がわからない
- ◆子育て支援・未然防止
- ・身近な相談窓口が必要 ・予防まで手が回らない
- ・地域の人間関係が希薄化していて支援が困難
- ◆区、児童相談所の職員体制が不十分

事例検証の提言から

- ◆区と児童相談所について
- ・リスクアセスメントの徹底(危険性の評価・分析)
- ・カンファレンスのあり方(効果的なカンファレンスのあり方) ・援助関係の構築 (共感と信頼)・組織的な進行管理
- ・組織内の情報共有や連携・実態把握(家庭訪問等)の徹底
- ◆関係機関相互の連携
- ◆人材育成や体制整備
- ◆内部検証制度の確立
- ※プロジェクト内で立ち上げた3つの分野別検討会でも、 支援上の課題について議論しました
- 1 「区と児童相談所の連携」(区福祉保健センター内の連携含む)
- 2 「学齢児の支援」(学校との連携)
- 3 「虐待・不適切養育のランク共有」

児童虐待に対する8つの対策

★虐待を防ぎ、安心して健全な子育てができるよう、「健全育成層」を含めながら、「虐待層」と「ハイリスク層」、「育児不安層」を主な対象として、今後の対策を提案します。

一対策1-支援策の充実

区、保育所などの支援策 を充実することで、虐待 の未然防止から再発防 止まで対応を強化し、子 どもの安全を守ります。

- ●母子手帳交付時の相談と要支援者の把握 ●乳幼児健診未受診者
- 対策の強化 ●訪問員の発員による家庭訪問の充実 ●保育所で被虐待児を受け入れ見守り強化

一対策2一 体制の整備・強化

支援の中心を担う区、児童相談所、学校をはじ め、施策を推進するため の体制を強化します。

- ●区に心理職を新規配置 し相談体制を強化 ●児童相談所の児童福祉司を2名ずつ増員対 ・児童相談所に虐負対 のの統括が一ジャルワ
- ●スクールソーシャルワーカーと児童支援専任教諭を配置し、学齢児支援を強化

一対策3-組織的対応の強化

組織的対応について、ル 一ルの設定や明確化を 行います。

- ●区の「養育支援マニュ

- 対応強化
 ●局の新設課を中心とし た施策の進行管理と評価

=

- 対策 4 -人材育成

区や児童相談所の専門 性強化に加え、早期発見 や継続支援に係る関係 機関への研修を見直し、 充実します。

関係機関相互の連携 強化

情報共有のための連携 会議の整備やツール等 の見直しを行い、関係機 関相互の連携を強化しま

- ●関係機関向けの「虐待 防正パジドブッグ」の改訂
- ●学校との情報共有・連 携の推進

=

一対策6一 社会的養護の推進

児童養護施設の整備や一 時保護所の整備により、社 会的に児童を支える体制 を強化します。

- 児童養護施設の整備北部児童相談所一時保護所の整備(本設置及び暫定設置)横浜型児童家庭支援センターの推進

=

一対策7一 広報啓発の強化

虐待に関する理解・認識 を深め、相談先や通報先 の幅広い周知と、地域で の見守る風土づくりを進

-対策8-地域子育て支援事業の推進

子育てしやすいまちづくり をすすめ、虐待の要因とな りうる育児不安等の軽減 をはかります。

- ●こんにちは赤ちゃん訪問事業の充実 ・地域子育て支援拠点の 18区整備と連携強化 ・乳幼児一時預かり事 の拡充 ・放課後3事業による地域での見守り強化

虐待への対応強化や地域づくりには、施策の強化や体制整備、 社会情勢の変化に合わせた対応や検討がまだまだ必要です!

- ●幅広い活用が可能なヘル パー制度を検討し、家庭 訪問の充実を図る
- ●産科等医療機関と連携し た支援策
- ●区・児相の体制整備
- ・保健師の増員
- 社会福祉職の対応強化
- ・児童福祉司の増員 ・児童心理司の増員 等
- ●専門的支援•指導体制 の強化
- ●安全確認ができない際 の、法に基づいた積極 的な介入や一時保護
- ●ジョブローテーションの
- ●組織としての専門性の 蓄積
- ●医師への研修の実施
- ●要保護児童対策地域協 議会の個別ケース検討会 議の活用による連携の推
- ●地域も施設も含め、全体 で見守る体制の推進
- ●施設退所者や 18 歳以上 の青少年への支援

虐待の予防、早期発見と支援には 市民の皆様の協力と地域での温かり 見守いと声かけが必要です!

これまでの検討経過

8月24日	プロジェクト設置に向けた事務局打ち合わせ	1月 5日	分野別検討会3
8月30日	児童虐待対策プロジェクト準備会	1月 7日	事務局打ち合わせ⑨
9月1日	第1回児童虐待対策プロジェクト 市長出席	1月14日	第9回プロジェクト・分野別検討会2
9月15日	事務局打ち合わせ①	1月18日	分野別検討会 1
9月17日	第2回プロジェクト ヒアリング開始	1月21日	事務局打ち合わせ⑩
10月 4日	事務局打ち合わせ②	1月26日	分野別検討会3
10月 8日	事務局打ち合わせ③	1月28日	第 10 回プロジェクト・分野別検討会 2
10月14日	第3回プロジェクト	2月 4日	事務局打ち合わせ⑪・分野別検討会3
10月22日	事務局打ち合わせ④	2月 7日	事務局打ち合わせ⑫
10月29日	第4回プロジェクト 市長への中間報告	2月10日	事務局打ち合わせ⑬
11月 5日	第5回プロジェクト	2月14日	分野別検討会3
11月12日	事務局打ち合わせ⑤	2月18日	第 11 回プロジェクト・分野別検討会 2
11月17日	事務局打ち合わせ⑥	2月23日	事務局打ち合わせ⑭
11月19日	第6回プロジェクト	2月25日	事務局打ち合わせ⑮
11月26日	事務局打ち合わせ⑦	2月27日	事務局打ち合わせ⑯
12月 3日	第7回プロジェクト	3月 2日	分野別検討会3
12月16日	事務局打ち合わせ⑧	3月 4日	第 12 回プロジェクト
12月17日	第8回プロジェクト、分野別検討会1	3月11日	事務局打ち合わせ⑰
12月20日	分野別検討会2・3	3月18日	第 13 回プロジェクト
12月28日	分野別検討会 1	3月25日	第 14 回プロジェクト 市長へ報告書提出

平成 22 年度の虐待対策や取組等

児童虐待対策プロジェクト設置

児童虐待による重篤事例等検証委員会による報告書

南部児童相談所による内部検証と児童福祉審議会からの提言

児童相談所人材育成ビジョン検討会の設置

児童相談所虐待対応専門員(夜間休日対応・嘱託員)の拡充(5名→9名)

児童相談所進行管理サポートシステムの本格稼働

北部児童相談所内に、暫定的な一時保護スペースを整備

区と児童相談所の共有ランクの試案作成

母子手帳交付時の看護職による面談の実施

母子保健システムの導入に向けたデータベースの各区設置

個別ケース検討会議の基準の策定、積極的活用

改選民生委員・児童委員、主任児童委員への見守り依頼・研修等

方面別教育事務所の設置、児童支援専任教諭の配置(70名)

ストップこども虐待よこはまキャンペーン 2010 の実施(*) * コンビニエンスストア(約1,200店舗)・商店街(約13,000店舗)への啓発チラシ配布、オレンジリボンアートプロジェクトの実施(巨大なオレンジリボンの壁面展示・伊勢佐木町商店街での街歩きワークショップ等) IKEA港北での啓発チラシ配布と児相職員によるミニ講演会実施、各区で啓発イベントやパネル展示、西部児童相談所のオレンジリボンディスプレイ 等

7	プロジェクトメンバー一覧 ^{BB} タ F タ				全体会 分野別検討会		
	職名	氏 名		1	2	3	
1	こども青少年局長	鯉渕 信也	0				
2	こども青少年局こども福祉保健部長	鈴木 紀之	0				
3	鶴見区福祉保健センター福祉保健課長	斎藤 功	0				
4	港北区福祉保健センターこども家庭支援課長	本間 睦	0	0	0		
5	瀬谷区福祉保健センターこども家庭支援課長	近藤 政代	0	0	0		
6	鶴見区福祉保健センターこども家庭支援課	佐藤 一	0	0			
Ü	こども家庭支援担当係長	PI NW	0				
7	都市経営局都市経営推進部都市経営推進課長	宮本 正彦	0				
8	こども青少年局総務部総務課長	片岡 畔	0				
9	こども青少年局総務部企画調整課長	井尻 靖	0				
10	こども青少年局青少年部放課後児童育成課長	池田 一彦	0				
11	こども青少年局子育て支援部子育て支援課長	田中 博章	0		0		
12	こども青少年局子育て支援部保育運営課長	守屋 龍一	0	0			
13	こども青少年局西部児童相談所長	中澤 智	0				
14	こども青少年局中央児童相談所支援課	武田 玲子	0				
14	家庭支援担当係長	此田 功士	U			0	
15	こども青少年局西部児童相談所相談指導担当係長	蠣崎 吉宏	0			0	
16	こども青少年局南部児童相談所家庭支援担当係長	原 彰彦	0		0		
17	こども青少年局北部児童相談所相談調整係長	岡 聰志	0	0			
18	健康福祉局生活福祉部保護課長	巻口 徹	0	0			
19	健康福祉局障害福祉部障害企画課長	細野 博嗣	0	0			
20	教育委員会事務局指導部人権教育・児童生徒課長	齋藤 宗明	0		0		
21	教育委員会事務局指導部人権教育·児童生徒課 首席指導主事	石井 博	0		0		
拡大	メンバー一覧						
1	神奈川区福祉保健センター保護課保護係長	越川 健一		0			
2	こども青少年局西部児童相談所支援係長	吉沢 賢治		0			
3	こども青少年局北部児童相談所支援係長	川尻基晴		0			
4	健康福祉局生活福祉部保護課保護係長	鈴木 茂久		0			
5	健康福祉局地域福祉保健部福祉保健課担当係長	須山 次郎		0			
6	都筑福祉保健センターこども家庭支援課専任職	高村 千恵子		Ŭ	0		
7	泉区福祉保健センターこども家庭支援課専任職	丹羽 喜代子			0		
8	教育委員会事務局指導部人権教育・児童生徒課担当課長	長谷川 祐子			0		
9	教育委員会事務局南部学校教育事務所指導主事	半澤 俊和			0		
10	南区福祉保健センターこども家庭支援課長	比嘉 規之			Ŭ	0	
11	泉区福祉保健センターこども家庭支援課長	多田 眞理子				0	
12	こども青少年局西部児童相談所家庭支援担当係長	木村 美貴子				0	
13	こども青少年局南部児童相談所相談調整係長	鈴木 栄子				0	
	局一覧	下 小 1					
1	こども青少年局中央児童相談所長	勝澤昭	0				
2	こども青少年局中央児童相談所副所長	杉山 雅之	Ö				
3	こども青少年局中央児童相談所医務担当課長	金井 剛	0				
4	こども青少年局中央児童相談所庶務係長	上原 嘉明	0		0		
5	こども青少年局中央児童相談所相談調整係長	清水 孝教	0		0		
6	こども青少年局こども家庭課長	阿部 隆康	0				
7	こども青少年局こども家庭課親子保健担当課長	中西 美和子	0			0	
8	こども青少年局こども家庭課親子保健係長	丹野 久美	0			0	
	= 5115 1 115 = COMMENTAL PROPERTY		·				

袴田 一範

0

0

こども青少年局こども家庭課児童虐待防止担当係長